

2011年4月14日

各 位

旭化成株式会社

東日本大震災による当社グループへの影響について（第4報）

東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い被災地の復興をお祈り申し上げます。

当社は、2011年4月1日付「東日本大震災による当社グループへの影響について（第3報）」にて当該震災に関する当社グループの復旧対応についてお知らせしましたが、その後の状況についてお知らせいたします。

記

1. 工場の復旧状況

(1) 旭化成パワーデバイス石巻事業所(宮城県)

4月5日より部分的に操業再開していましたが、4月7日夜に発生しました宮城県沖を震源とする強い余震による停電、断水で操業停止しました。その後の復旧作業の結果、4月11日より部分的に生産を再開しています。

(2) 旭化成建材境工場(茨城県)

ALC(軽量気泡コンクリート)製造については、既に復旧は完了し、操業再開しています。なお、余震の状況や原材料等調達状況によっては、不安定な操業となる可能性があります。

(3) 旭化成建材ネオマフォーム工場(茨城県)

フェノールフォーム断熱材製造については、4月11日より一部生産を再開しており、4月下旬には通常生産となる予定です。なお、余震の状況や原材料等調達状況によっては、不安定な操業となる可能性があります。

(4) 旭化成メタルズ友部工場(茨城県)

生産設備等の一部に損傷を受け、現在復旧工事を進めておりますが、5月中旬に部分的に操業再開し、6月中旬本格稼働を目指しています。なお、余震の状況や原材料等の調達状況によっては、不安定な操業となる可能性があります。

2. 業績への影響

今回の震災による2011年3月期の連結業績への影響額につきましては、現在調査中であり、必要に応じて速やかにお知らせいたします。

以 上